

【問題点】

中活計画	郊外部への都市の拡大
都市交通	人口減少、高齢化の進行
都市交通	都市機能の市街地への集積

都市交通	市内の東西の移動は岩見沢ターミナルで乗り継ぎが必要
住民ニーズ	「循環バス」や「目的地までの直行便」の要望

住民ニーズ	郊外部のバス利用頻度の低下
バス乗降	北村地区、栗沢地区における非効率なバス運行
バス乗降	利用者の少ないバス停の存在
バス乗降	現状バスサービス（時間帯別運行便数）と市民の移動実態の乖離

都市交通	高齢化の進行に伴う交通弱者の増加
都市交通	バス交通に対する市負担額の増加
住民ニーズ	バス交通の必要性が高い
都市交通	北村・栗沢・幌向・上幌向地区における交通空白地域の存在

バス乗降 中活計画	終発時間の早いバス交通
住民ニーズ	現状バスサービス（運行便数、終発時間帯等）への高い不満
住民ニーズ	「夜間バス運行」の要望

中活計画	『まちなか』における分かりづらいバス運行経路
中活計画	まちなか拠点の交流機能の不足
住民ニーズ	「ICカードの導入」の要望

総合計画	自動車による環境負荷の増大
住民ニーズ	自動車依存型社会の定着

【課題】

1. コンパクトで移動しやすいまちづくりの推進

2. 市民ニーズに即したバス交通のシームレス化

3. 利用実態に即したバス交通体系の構築

4. 交通弱者の増加を見据えた郊外部における持続可能な「生活の足」の確保

5. 市民ニーズに即した生活交通サービスの改善

6. バス利用機会・交流機会の増加に寄与する取り組みの実施

7. 過度な自動車依存からの脱却

【基本方針】

基本方針1
コンパクトな都市を形成する新たな公共交通網の構築

- 【施策内容】
- ・既存公共交通網の再構築を検討
 - ・効率的な乗り継ぎポイントや循環路線の検討
 - ・将来の人口分布等を見据えた路線の検討

基本方針2
地域特性を考慮した効率的で持続可能な公共交通体系の構築

- 【施策内容】
- ・市営バスの必要性の検討
 - ・交通空白地域への対応

基本方針3
市民生活の質の向上に資するバスサービスの提供

- 【施策内容】
- ・既存バス路線における終発時間帯のバスサービス改善を検討

基本方針4
バス交通の利用促進策の展開

- 【施策内容】
- ・市内路線を網羅したバスマップの作成・配付の検討
 - ・ICカード等の導入検討
 - ・既存施設を活用したまちなか交流拠点の創出
 - ・ICTを活用した利用しやすい検索システム（路線・運行時間）の検討
 - ・バス停などバス待ち環境の改善に関する検討
 - ・その他、バス利用環境の向上に関する施策の検討